



AQSYS ver3.0 2025-4

本社 / 経理部 〒289-1527 千葉県山武市松尾町大堤 318
Tel 0479-86-3221 Fax 0479-86-3222

工場 / 営業部 〒289-1537 千葉県山武市松尾町借毛本郷 715
Tel 0479-86-3741 Fax 0479-86-5500

千葉営業所 〒260-0013 千葉県千葉市中央区中央 4-10-16 CI-22 ビル
Tel 043-215-7310 Fax 043-215-7311

お問い合わせ
TEL 0479-86-3741

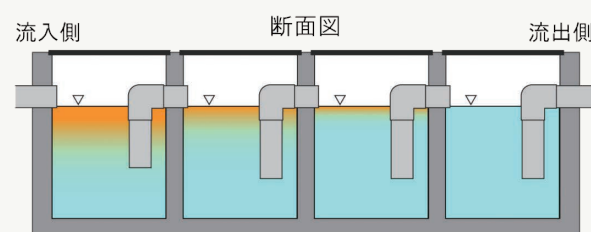
メールアドレス
chiba@hana-ken.co.jp

ホームページ
<http://hana-ken.co.jp/>



油 水 分 離 槽 ア ク シ ス
製 品 カ タ ロ グ

油水分離槽について



油水分離槽は、油と水の比重の違いを利用し、重力で油と水を分離する排水施設です。基本的な構造は、槽内に遮蔽板等のトラップを設置し、排水がゆっくりと槽内を流れるようにトラップ管は互い違いにします。油と水は槽内やトラップを経由することで油が浮上し、沈殿物は沈みます。汚濁負荷の減った水を下水道等に排水することが出来ます。油水分離槽はトラップ構造を持つので、グリーストラップやオイルトラップとも呼ばれています。油水分離槽の定期的なメンテナンスは重要で、点検や管理を怠ると油が溜まりすぎて流出したり、沈殿物が槽内のトラップ管を塞いだりするので、維持管理は重要です。

当社の油水分離槽は油と水の比重の差を利用した「自然浮上(重力式)分離法」を採用しています。油水分離槽は連槽構造で蓋や維持管理の配慮など複雑になるため、現場打ちコンクリート施工では工期やコストが大幅にかかります。当社は二次製品として、小型から大型規格の油水分離槽まで各種そろえています。現場では各ユニットを接続することで、工期短縮し比較的容易に設置することが可能です。

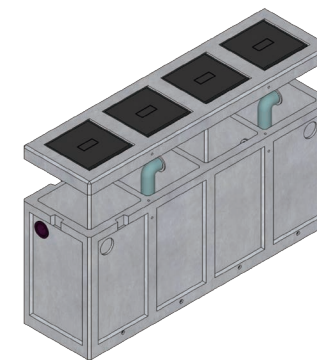
油水分離槽ラインアップ

ACHシリーズ

小型 / 容量1.0～1.3m³

即納

ACHシリーズはガソリンスタンド、自動車修理工場や洗車場など主に消防法や自動車リサイクル法に関わる事業所に使用される最もスタンダードな油水分離槽です。かさあげユニットを使用することで、土被りが深い現場でもご対応可能です。

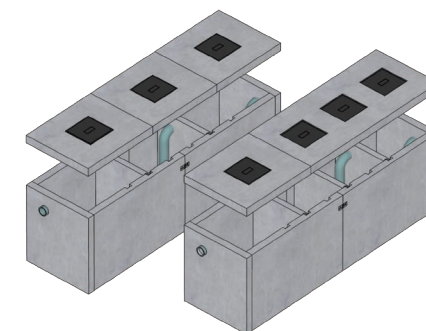


AQSシリーズ

中型 / 容量 3.3～4.5m³

短納期

AQSシリーズはACHシリーズではカバーできない中規模の容量を確保しながらも、3槽と4槽を兼用構造とすることで短納期を実現しました。複数個所に設置する場合や、多数を並列に連結する場合などに最もパフォーマンスの良いシリーズです。

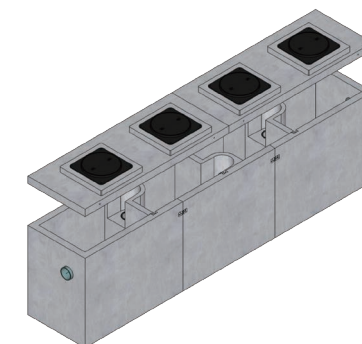


AQシリーズ

大型 / 容量 3.8～30m³

オーダー
メイド

AQシリーズは大型タイプで工場や雨水混入等、排水容量が多い設置場所の容量に応じて、様々な規模で選択できるよう、ラインアップが豊富です。開口位置指定・管径指定・田式やかさ上げなど全ての特注にご対応可能です。規格表には記載ありませんが、30m³級製品も対応しております。



容量検討 その他サポート

流入量や設置条件に応じて、必要項目を確認のうえ容量計算を行っております。また、上記のACH・AQS・AQシリーズについては特注対応のご相談も承っております。



油水分離槽が設置される場所

油水分離槽は私達の回りの様々な施設に設置されます。主に、水質汚濁防止法・消防法・自動車リサイクル法の規制によって、油を 5/1000以下に希釈することが目的です。当社の油水分離槽は最も一般的な自然浮上分離式を採用しており、特殊な場合を除いて2時間という滞留時間を確保すれば水と油の分離が可能となります。以下が主な使用事例となります。

③ 産業廃棄物関連施設

鉄・非鉄金属、機械、自動車などのスクラップは、中間処理の過程で水洗浄や降雨により、そのまま排水すると多くの油が流出してしまいます。それを防ぐため、分離槽による油分の希釈が必要となります。一般的に敷地面積が広いことが多く、必要となる分離槽の容量は大きいものとなることが多いです。

① 浄水場

現在、国内の多くの浄水場で災害時に発生する停電時の断水を防ぐ目的で、非常用発電機の設置が進んでいます。その際、発電機の燃料を地下タンクで貯蔵するため、油流出事故を防ぐため分離槽が必要となります。浄水場に限らず、中・大規模の非常用発電施設がある場所は同じ理由で分離槽の設置が求められます。

④ ガソリンスタンド(給油施設)

一般的なガソリンスタンドを含め、消防署・警察署・防衛関連施設・病院などは敷地内に給油施設があるため、消防法の規制により分離槽の設置が必要となります。また、ゴルフ場もカートの燃料として軽油を一定量保管しており分離槽の設置が求められます。

② 工場(製造業全般)

多くの製造業の工場は、その製造工程で油が敷地に飛散したり、重油・軽油などを一定数量保管している関係で分離槽が必要となります。

⑤ 食品加工関連施設(植物含む)

鉱物油以外に、動植物油も規制の対象となるため、それらを排出する施設についても分離槽の設置が必要です。食肉加工、水産加工をはじめ、油分を含む植物を加工する施設は排水量も多くなるため、適切な容量検討が必要となります。



ACHシリーズ(小型)の基本構造

T-25 鋳鉄蓋

T-25 鋳鉄蓋は21kgの軽量の蓋です。施工時や維持管理時の重い蓋の開閉作業を軽減します。

止水ゴム継手(管固定用)

管の固定にはモルタルや孔開け加工は必要ありません。壁の開孔に止水ゴム継手をセットして管を通すだけ

セパレート式底面開口

第1槽目と第2槽目の間の壁面にセパレート方式の底面開口を採用しました。

塩ビトラップ管

流入管以外の塩ビトラップVP100が付いています。オプションで鋼管ベンドパイプに変更できます。

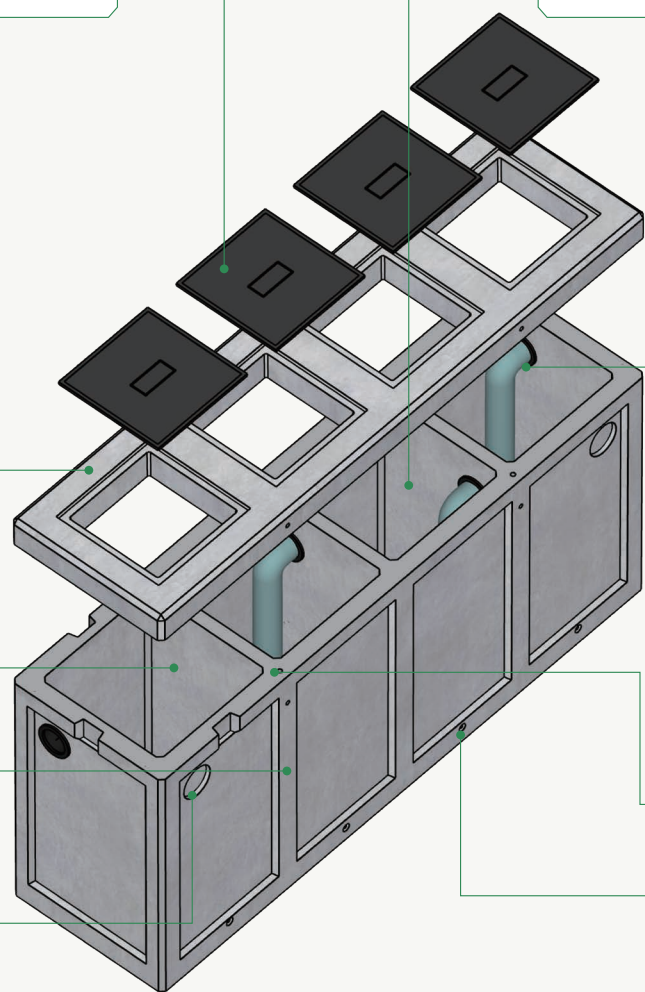
スラブ版

連結プレート(M16)

(φ150 & φ100)

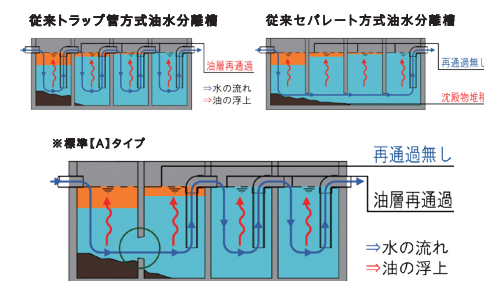
油水分離槽本体(底有)

水抜き・止水栓



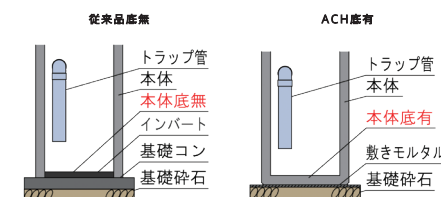
ACHシリーズ(小型)の特徴

01 当社独自の分離構造



- ①1槽目は流入水の勾配などで乱流が起りやすく分離能力が阻害されやすい
 - ②トラップ管内外の劣化が早いため清掃・維持管理手間がかかる
- そこで、負荷のかかる1槽には、セパレート方式を採用することで、これまでの問題を解決できます。

02 本体は底付一体でインバート・基礎コンクリートが不要



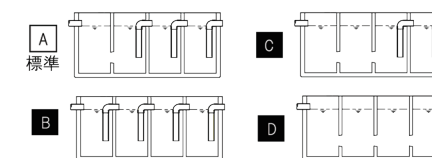
従来小型タイプは底版がなく、インバートを施工していたので漏水のリスクがありました。ACH油水分離槽では特殊製法により底版一体型になりましたので、インバートも基礎コンも不要です。

03 トラップ管取付はモルタル・コーキングも不要



従来製品は管取付の際に開口・モルタル充填作業が必要でしたが、専用の「止水ゴム継手」をセットしています。
※トラップ管(エルボ+直管)は組み立てた状態で納品します。

04 4種類の分離方式から選択可能



壁 面	方式バリエーション (例: 4槽)			
	A.標準	B.type	C.type	D.type
槽内第一壁	底孔	曲管	底孔	底孔
槽内第二壁	曲管	曲管	底孔	底孔
槽内第三壁	曲管	曲管	曲管	底孔
流 出 壁	曲管	曲管	曲管	曲管

現場のご要望に応じて、上記A～Dをご選択できます。A・Bを通常在庫としています。



ACHシリーズ(小型)

AQSシリーズ(中型)

AQシリーズ(大型)

その他

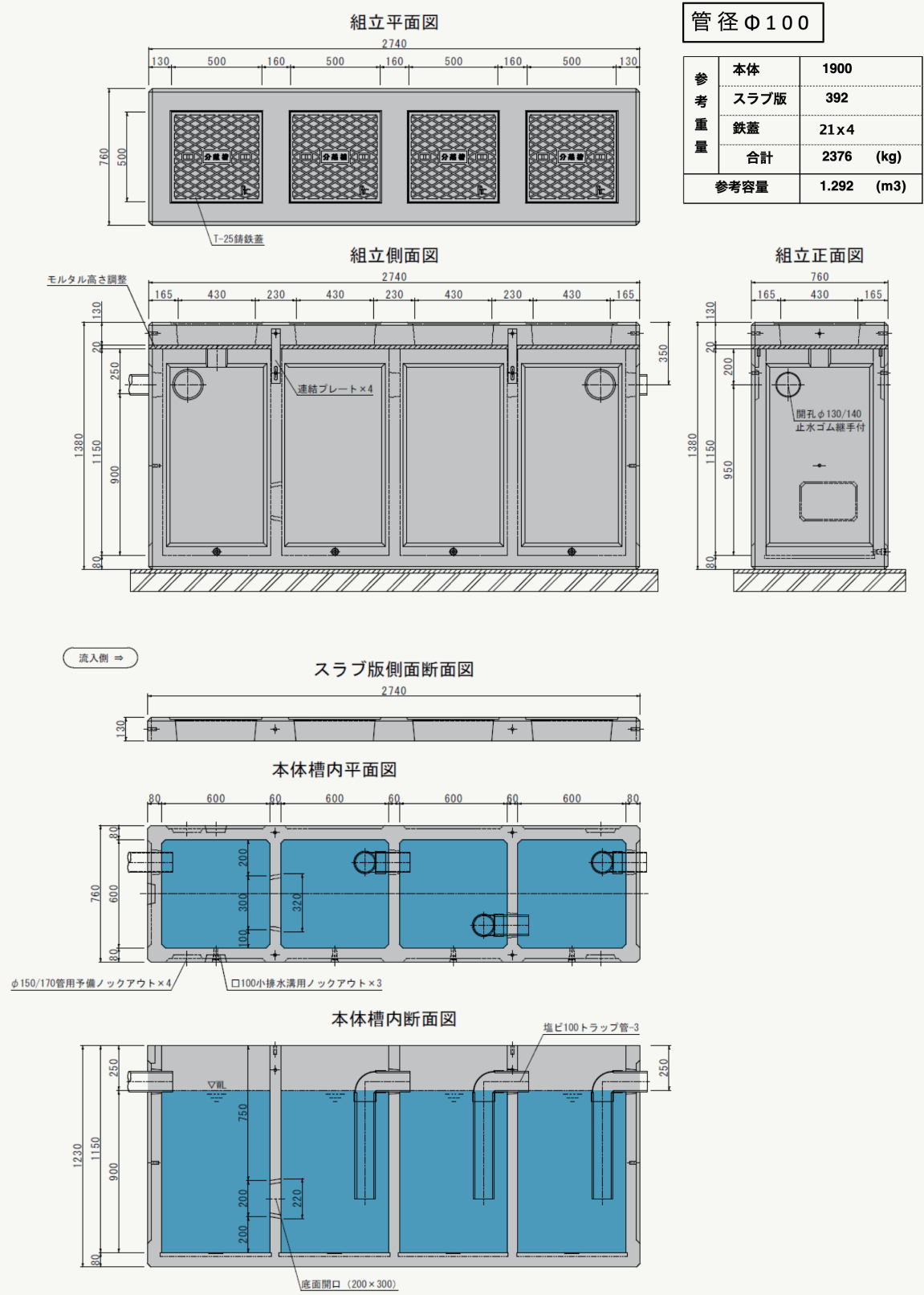
ACHシリーズ(小型)

AQSシリーズ(中型)

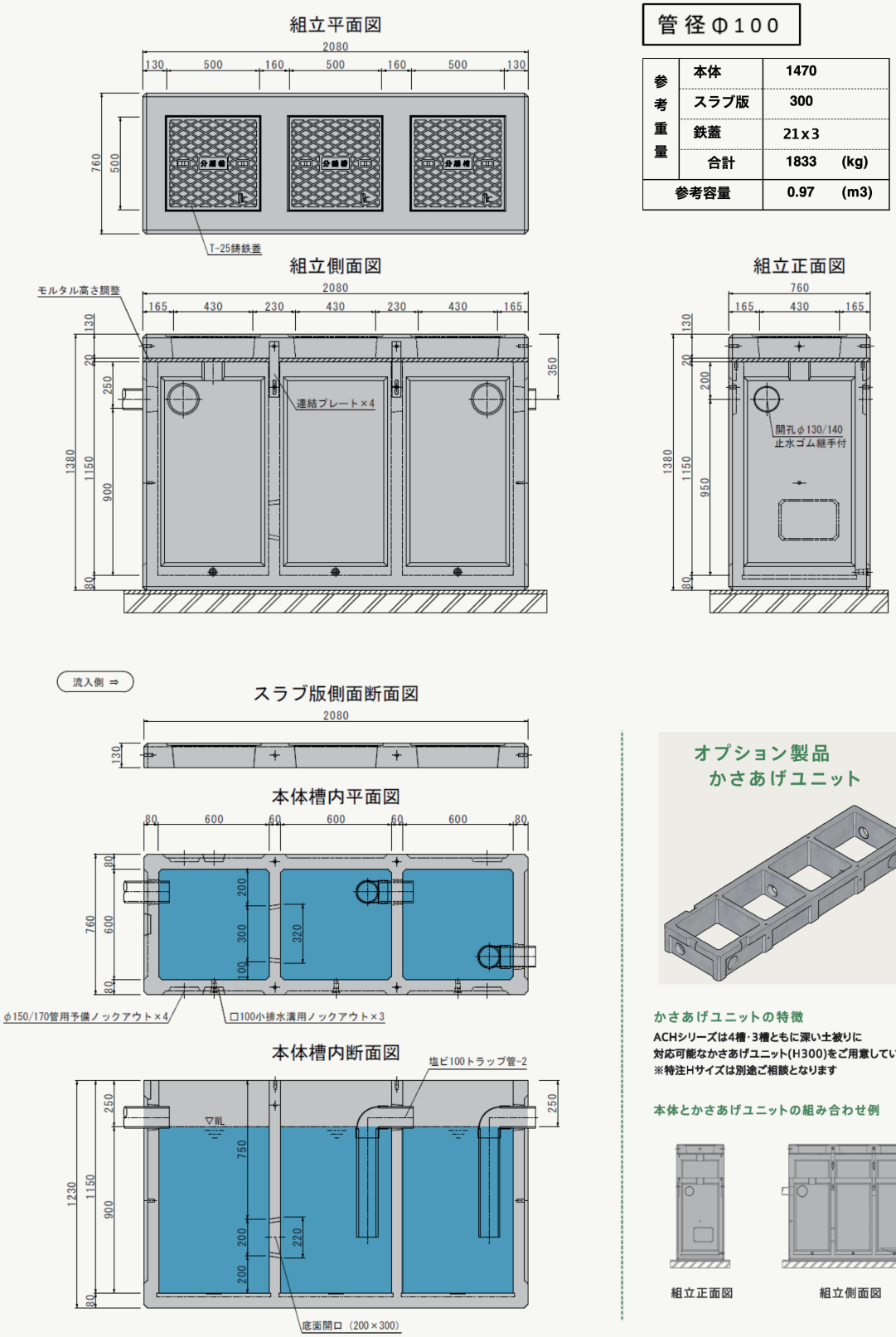
AQシリーズ(大型)

その他

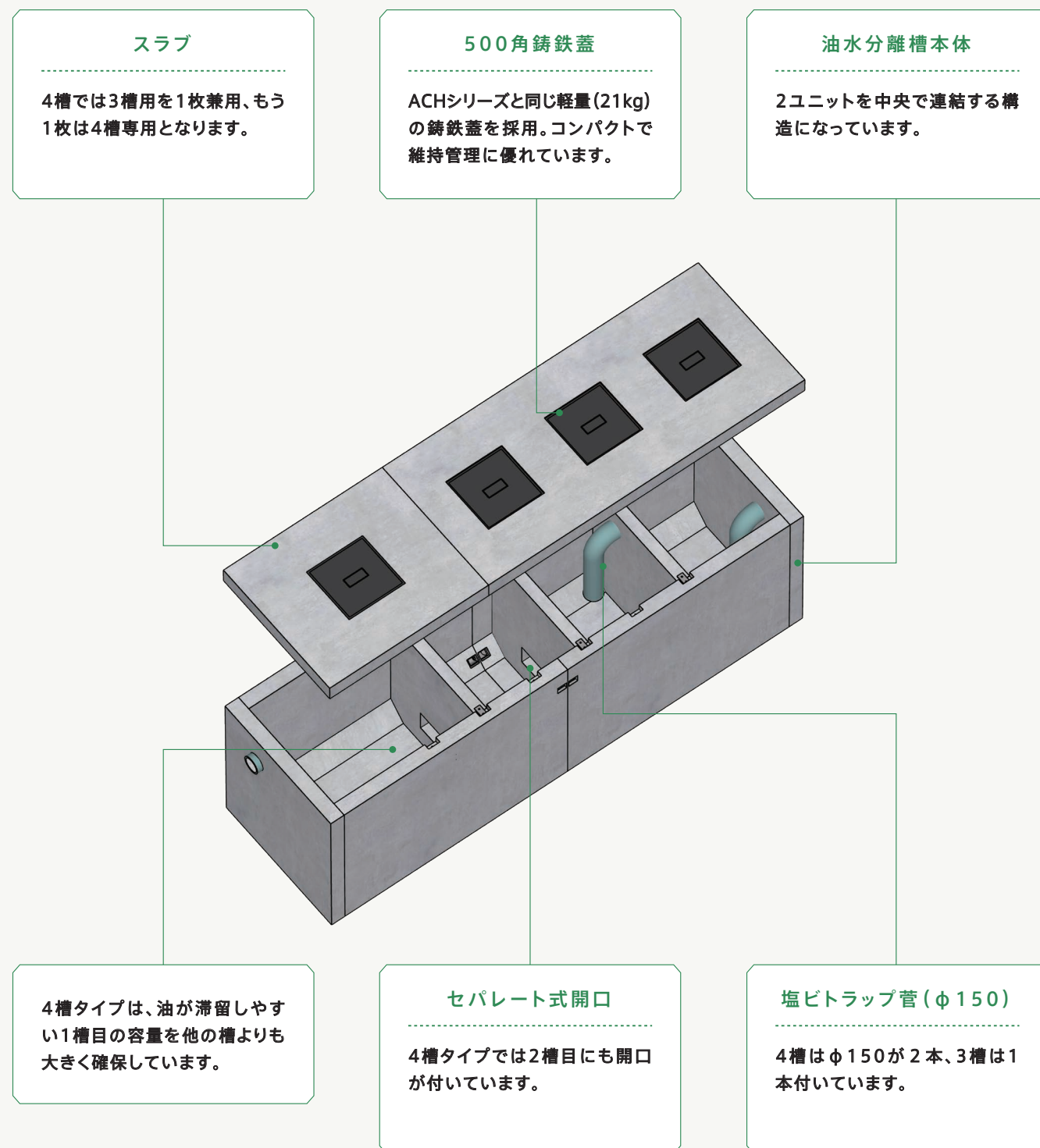
ACH-600 直列4槽



ACH-600 直列3槽



AQSシリーズ(中型)の基本構造



AQSシリーズは流出入位置・管径は固定となります。特注仕様をご希望の場合は、AQシリーズで対応させていただきます。

AQSシリーズ(中型)の特長

01 短納期で大容量

従来の小型油水分離槽ではカバーできない容量を1基で確保しているため、差し迫った工期でも即納可能です。また、並列や直列で複数基使用することも可能ですので容量検討の際に配列レイアウトのご提案をさせていただきます。※本体は在庫品となりますので、特注のご指定仕様の場合は別途加工が必要となります。

02 底面開口で流入をスムーズに

ACHシリーズと同じようにセパレート式底面開口を採用していますので、急流による攪拌に強く初期段階の急激な降雨に効力を発揮します。清掃・維持管理面においても1槽目の負荷を軽減できますので、安全にご利用いただけます。3槽タイプでは1槽目がセパレート式、4槽タイプでは1槽目と2槽目がセパレート式となっています。

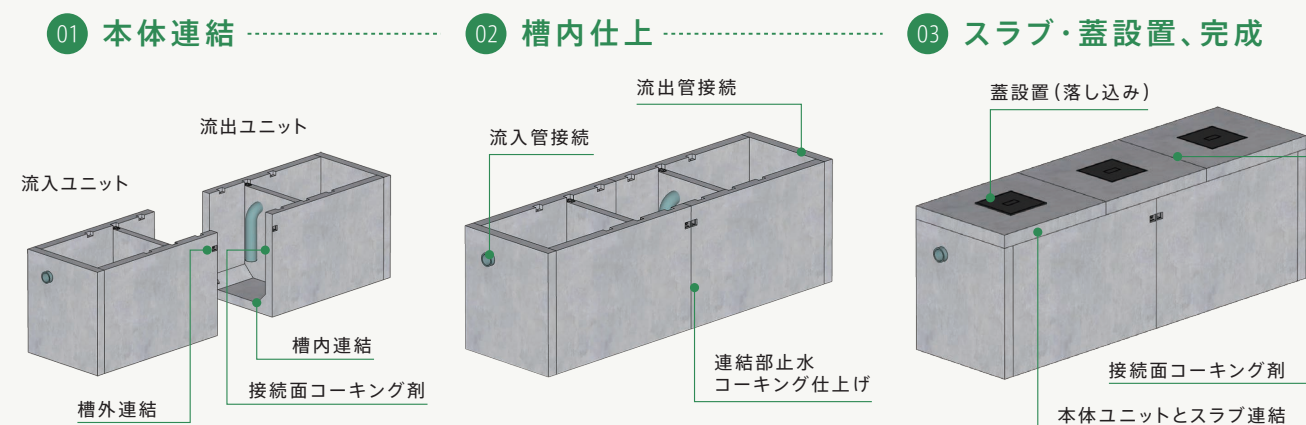
03 さらに施工を省力化

AQSシリーズは、本体が3ユニットで構成されているAQシリーズをさらに省力化するため、2ユニットで構成されています。連結・止水作業が本体部分には1つの断面だけになっており、納入時点でトラップ管はセットして出荷しますので、現場作業がほとんど省力化されています。

04 コスト低減

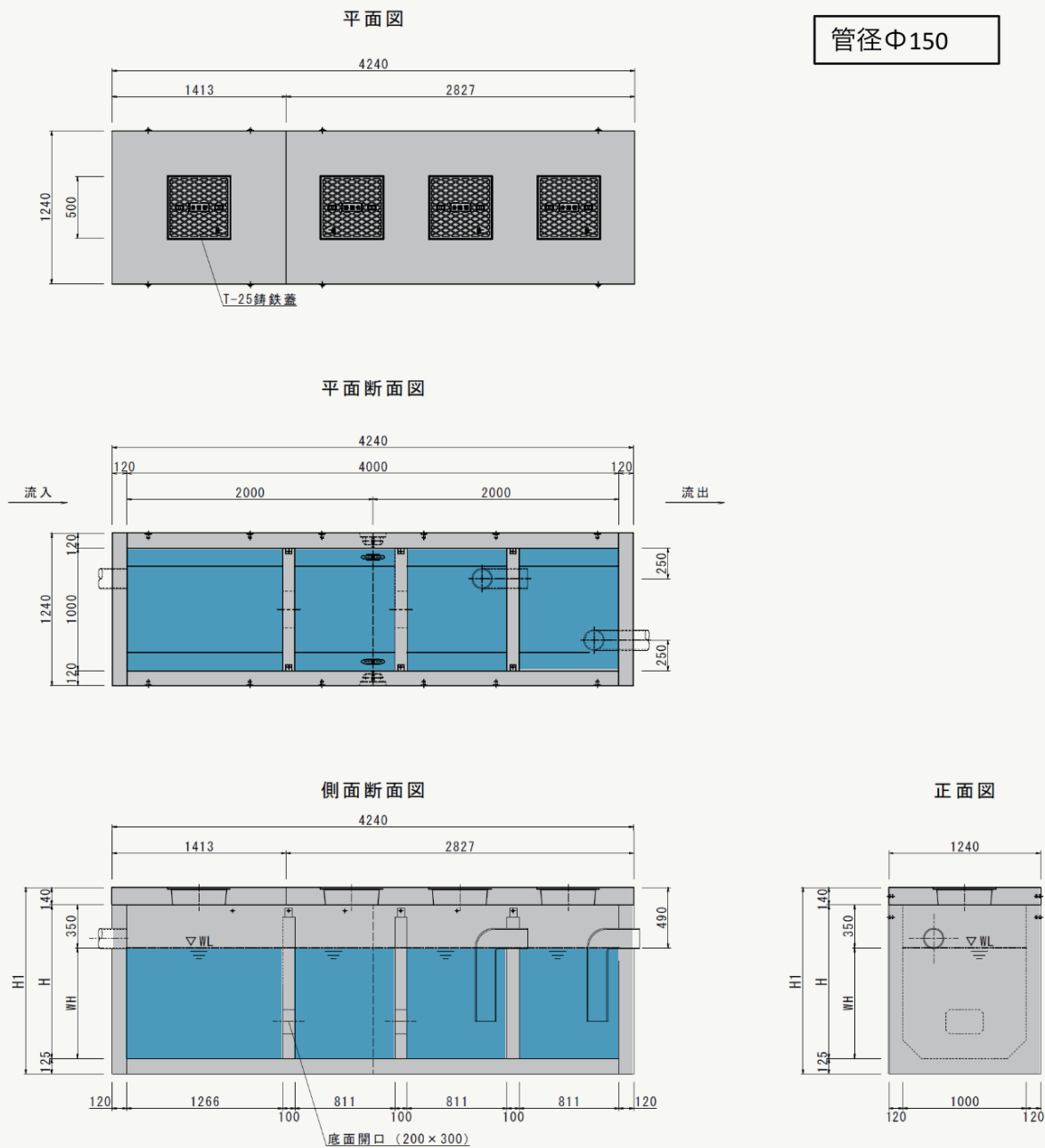
オーダーメイド型のAQシリーズに比べ、規格・構造が固定な分販売価格を圧縮することに成功しました。中～大容量を設置の際は、AQシリーズとAQシリーズをぜひ比較検討ください。

AQSシリーズ組み立て例





AQS-1000 直列4槽

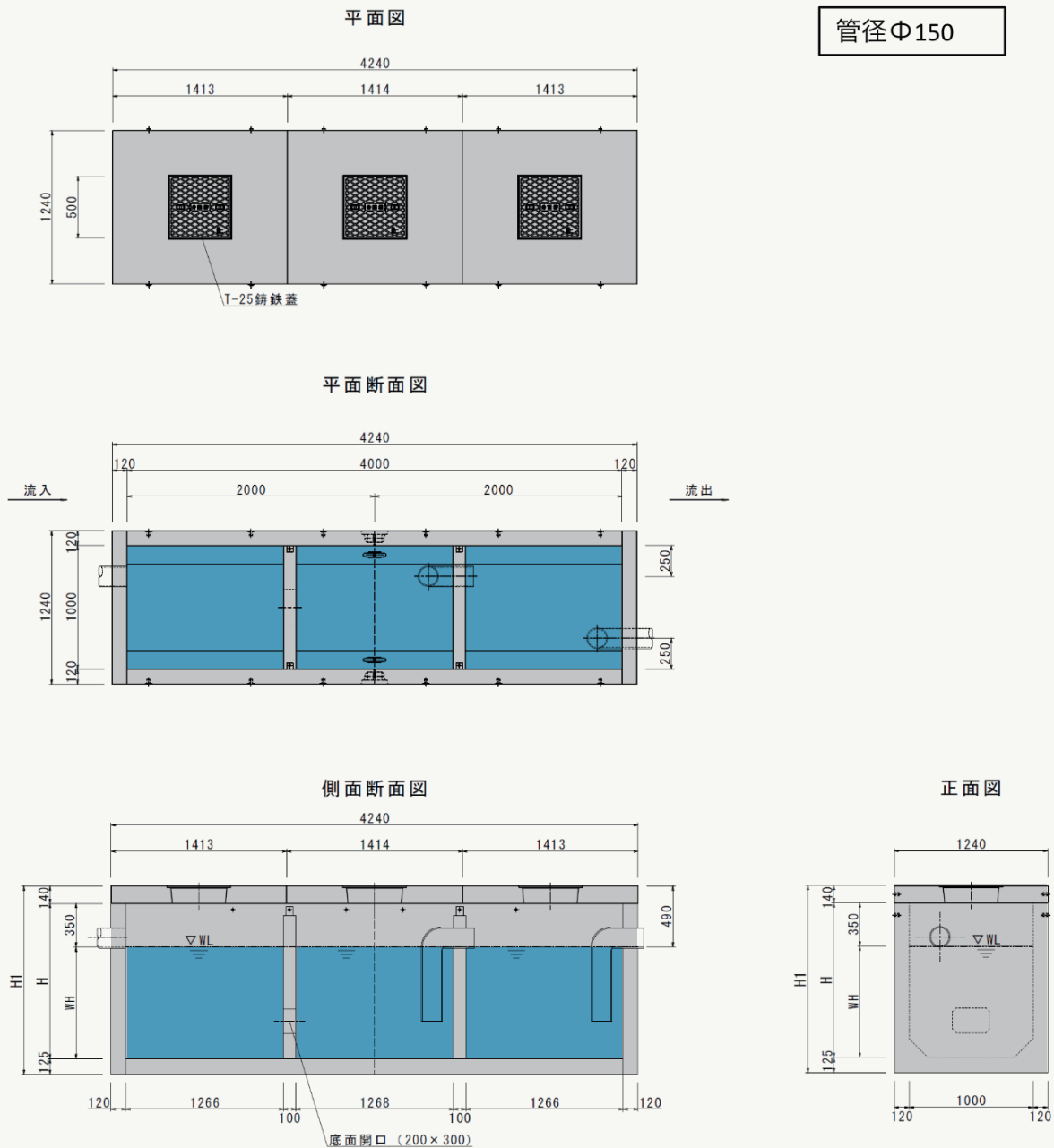


規格寸法表

品番	槽数	参考容量 (m3)	参考重量 (kg)			合計重量 (kg)
			流入ユニット	流出ユニット	スラブ版	
AQS-103712	4槽式	3.24	3200	3500	1840	8540
AQS-103715		4.34	3750	4120	1840	9710

寸法 (mm)		
H	H1	WH
1250	1515	900
1550	1815	1200

AQS-1000 直列3槽



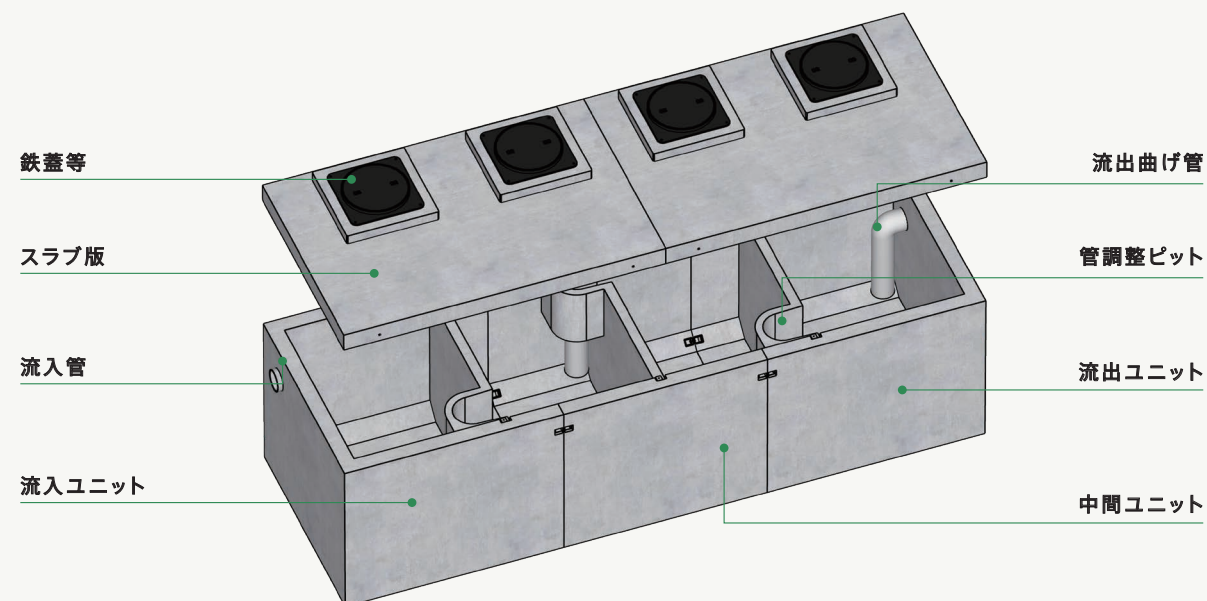
規格寸法表

品番	槽数	参考容量 (m3)	参考重量 (kg)			合計重量 (kg)
			流入ユニット	流出ユニット	スラブ版	
AQS-103812	3槽式	3.33	3200	3200	1840	8240
AQS-103815		4.47	3750	3750	1840	9340

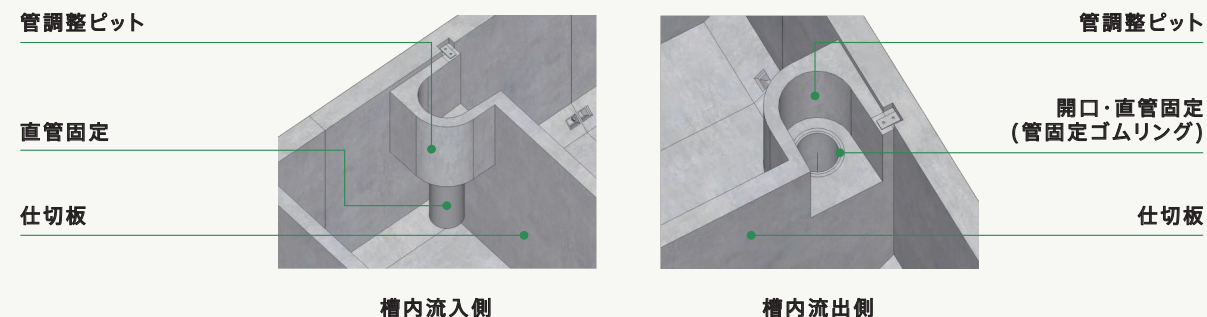
寸法 (mm)		
H	H1	WH
1250	1515	900
1550	1815	1200

AQシリーズ (大型) の基本構造

管調整ピット式



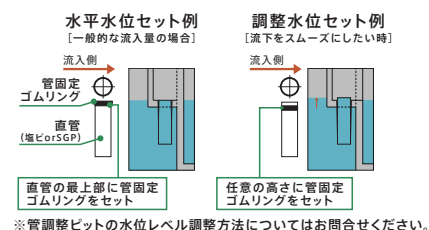
管調整ピットの構造



調整ピットとは

浮上分離式の油水分離槽の分離能力を納入後の維持管理作業の中で調整できるようにする当社独自構造です。流入負荷の大きい上段槽は水位が上昇したままになりますが、管調整ピット内の管高さ調整を行うことにより流入負荷を軽減することができます。

水位調整方法



※管調整ピットの水位レベル調整方法についてはお問合せください。

- 01 管内の油のこびり付きや汚れも目視でき、清掃も簡単
- 02 油水分離槽内の水位は一般的に水平ですが、流入水量や水圧による負荷が大きい場合のために、水位レベル調整が可能な構造を採用 (前段槽の水位の過剰上昇を抑制)
- 03 油水分離槽内のトラップ構造の構築が容易 (穴加工・管加工・モルタル詰め作業等不要)

AQシリーズ (大型) の特長

01 サイズバリエーションが豊富

油水分離槽は集水面積・降雨強度を検討したうえで適切な容量の選定が求められます。規格品ラインアップは18種類規格があり、容量計算を当社で実施したうえで現場によって容量の合う製品をご提供できます。例えば、直列4槽で容量30㎡も可能で、直列・並列でご希望のサイズをご提案します。

02 施工性の良さ

従来の大型油水分離槽は単槽を連結させるのが一般的でしたが、AQシリーズは「3ユニット4槽」なので連結工程が省力化されています。ユニット内の仕切板の位置や枚数は自由に決めていただくことができ、現場打ち設計の代替え製品としてご提案しやすい構造となっています。

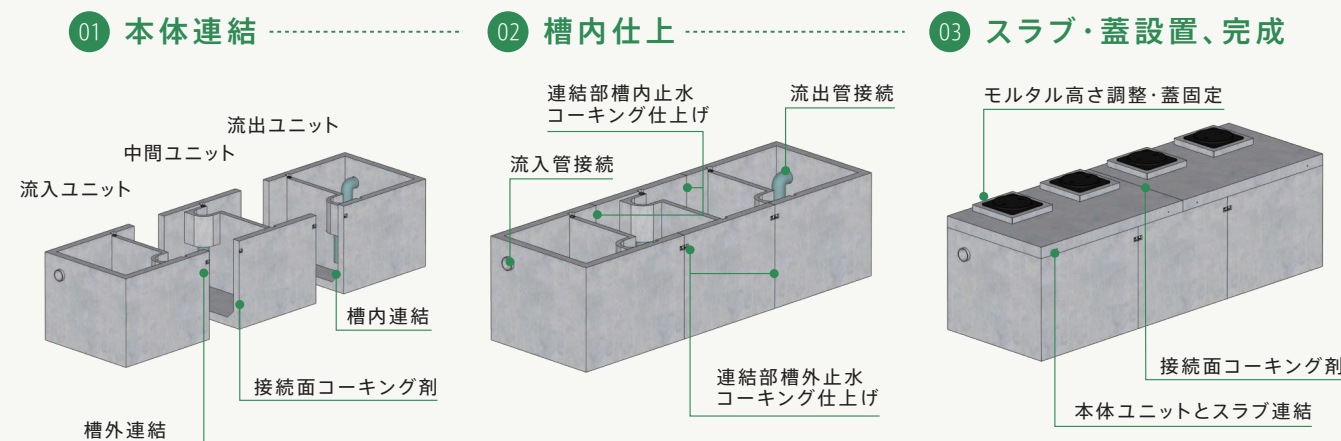
03 槽内構造のプレキャスト化

従来の製品は狭い槽内でドリル削孔・アンカー固定・モルタル充填など、槽内構造を現場で施工する負担がかかっていました。当社のAQシリーズは現場搬入時点で管がセットされているので、現場で管取付作業や管の止水作業が一切ありません。

04 管底高調整可能

全てオーダーメイドに対応します。管底高を上げれば容量を増やすこともでき、下げれば土被りを確保できます。また、管の素材変更 (塩ビ・鋼管・SUS) や連通管、角型の開口など自在に対応します。

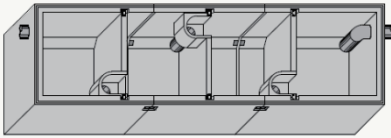
AQシリーズ組み立て例



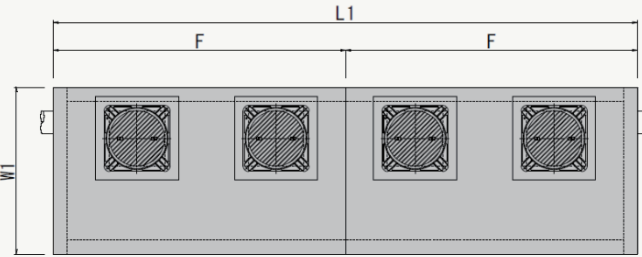


管調整ピット式

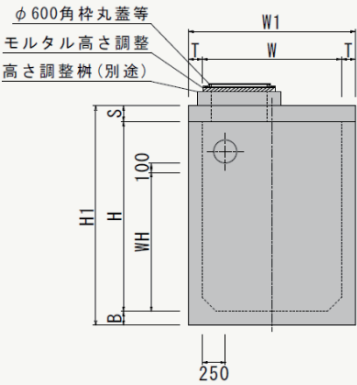
管径Φ200



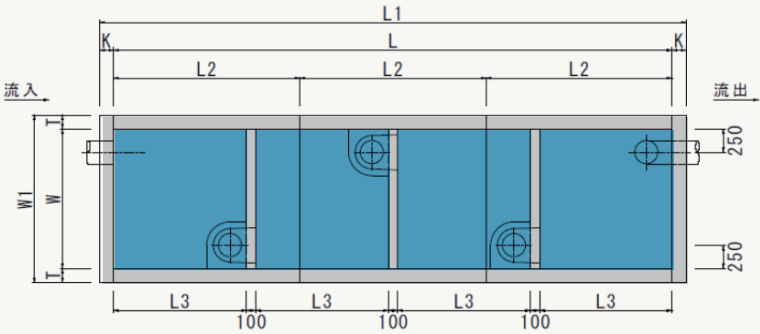
平面図



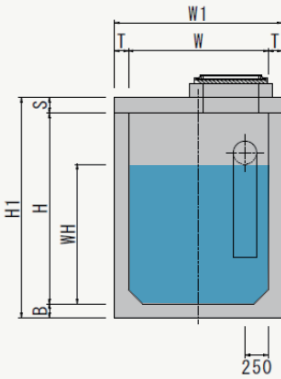
流入側正面図



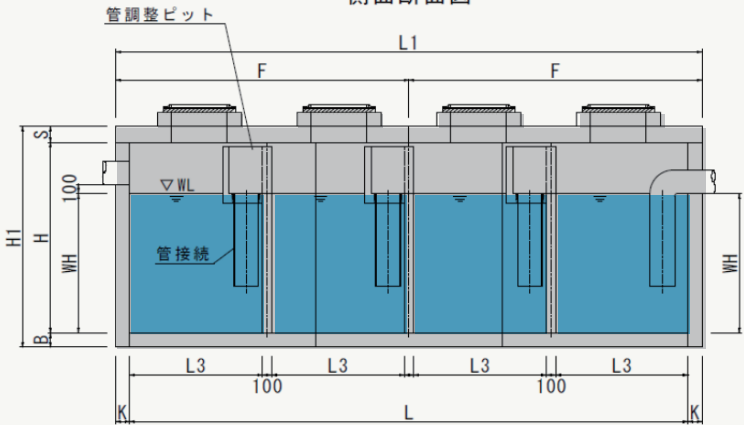
平面断面図



流出側断面図



側面断面図



規格寸法表（管調整ピット式）

Type	品番	槽数	参考容量 (m3)	参考重量 (kg)				合計重量 (kg)
				流入ユニット	中間ユニット	流出ユニット	スラブ版	
1000	AQ-101412	4槽式	3.76	3156	2665	3156	1058 × 2	11093
	AQ-101415		5.46	3681	3083	3681		12561
1200	AQ-121412	4槽式	4.55	3412	2842	3412	1358 × 2	12382
	AQ-121415		6.60	3970	3275	3970		13931
1500	AQ-151412	4槽式	5.75	4221	3452	4221	1954 × 2	15802
	AQ-151415		8.30	4869	3935	4869		17581
	AQ-151418		10.86	6097	4801	6097	2020 × 2	21035
	AQ-151420		12.56	6587	5161	6587		22375
1800	AQ-181412	4槽式	6.94	4759	3853	4759	2612 × 2	18595
	AQ-181415		10.01	5456	4357	5456		20493
	AQ-181418		13.07	6767	5247	6767	2688 × 2	24157
	AQ-181420		15.12	7293	5622	7293		25584
2000	AQ-151412	4槽式	7.73	5290	4282	5290	3202 × 2	21266
	AQ-201415		11.14	6020	4800	6020		23244
	AQ-201418		14.55	7389	5708	7389	3288 × 2	27062
	AQ-201420		16.82	7938	6092	7938		28544

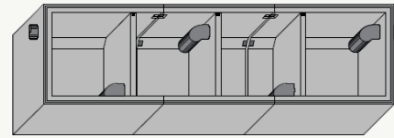
Type	品番	寸法 (mm)													
		W	W1	H	H1	WH	L	L1	L2	L3	S	B	T	K	F
1000	AQ-101412	1000	1240	1250	1515	700	6000	6240	2000	1425	140	125	120	120	3120
	AQ-101415		1240	1550	1815	1000									
1200	AQ-121412	1200	1440	1250	1525	700	6000	6240	2000	1425	150	125	120	120	3120
	AQ-121415		1440	1550	1825	1000									
1500	AQ-151412	1500	1760	1250	1570	700	6000	6260	2000	1425	170	150	130	130	3130
	AQ-151415		1760	1550	1870	1000									
	AQ-151418		1800	1850	2170	1300		6300					150	150	3150
	AQ-151420		1800	2050	2370	1500									
1800	AQ-181412	1800	2060	1250	1600	700	6000	6260	2000	1425	190	160	130	130	3130
	AQ-181415		2060	1550	1900	1000									
	AQ-181418		2100	1850	2200	1300		6300					150	150	3150
	AQ-181420		2100	2050	2400	1500									
2000	AQ-201412	2000	2260	1250	1640	700	6000	6260	2000	1425	210	180	130	130	3130
	AQ-201415		2260	1550	1940	1000									
	AQ-201418		2300	1850	2240	1300		6300					150	150	3150
	AQ-201420		2300	2050	2440	1500									



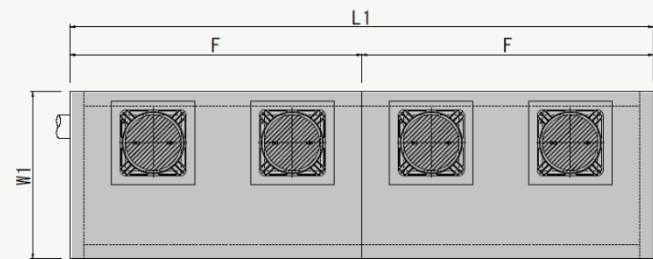
トラップ管式

管調整ピットの代わりにトラップ管を接続したタイプで、管調整ピットが無い分大容量を確保できます。

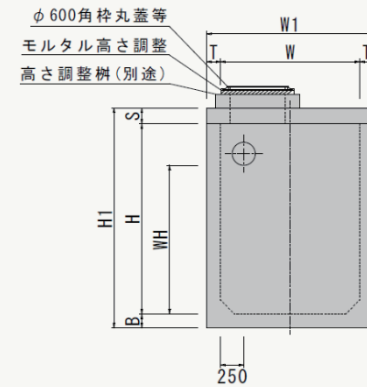
管径Φ200



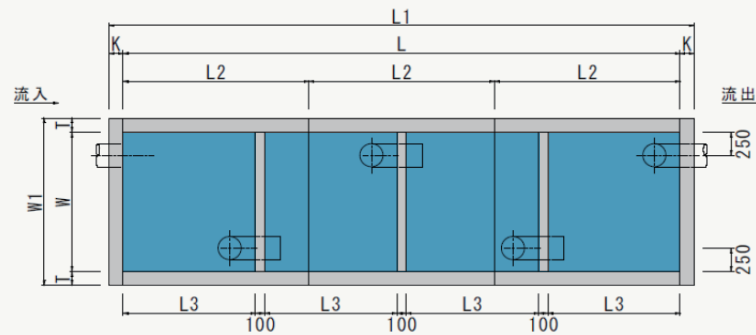
平面図



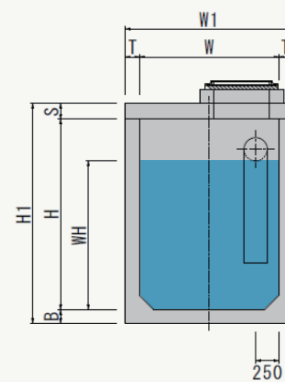
流入側正面図



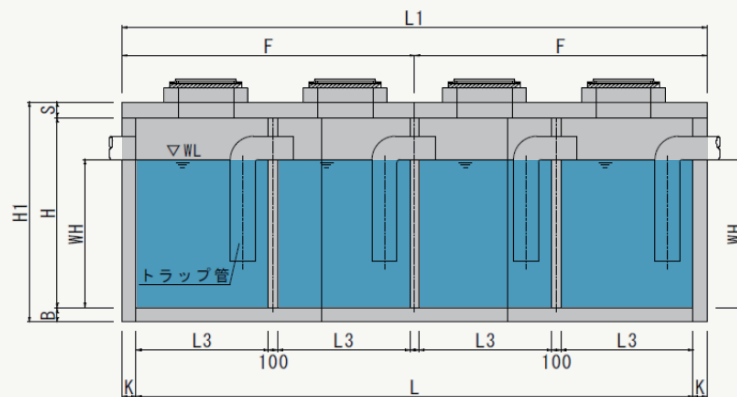
平面断面図



流出側断面図



側面断面図



規格寸法表 (トラップ管式)

Type	品番	槽数	参考容量 (m3)	参考重量 (kg)				合計重量 (kg)
				流入ユニット	中間ユニット	流出ユニット	スラブ版	
1000	AQ-101412	4槽式	5.00	3066	2575	3066	1058 × 2	10823
	AQ-101415		6.71	3591	2993	3591		12291
1200	AQ-121412	4槽式	6.03	3322	2752	3322	1358 × 2	12112
	AQ-121415		8.08	3880	3185	3880		13661
1500	AQ-151412	4槽式	7.57	4131	3362	4131	1954 × 2	15532
	AQ-151415		10.13	4779	3845	4779	2020 × 2	17311
	AQ-151418		12.70	6007	4711	6007		20765
	AQ-151420		14.41	6497	5071	6497		22105
1800	AQ-181412	4槽式	9.11	4669	3763	4669	2612 × 2	18325
	AQ-181415		12.18	5366	4267	5366	2688 × 2	20223
	AQ-181418		15.26	6677	5157	6677		23887
	AQ-181420		17.32	7203	5532	7203		25314
2000	AQ-151412	4槽式	10.13	5200	4192	5200	3202 × 2	20996
	AQ-201415		13.55	5930	4710	5930	3288 × 2	22974
	AQ-201418		16.97	7299	5618	7299		26792
	AQ-201420		19.25	7848	6002	7848		28274

Type	品番	寸法 (mm)													
		W	W1	H	H1	WH	L	L1	L2	L3	S	B	T	K	F
1000	AQ-101412	1000	1240	1250	1515	900	6000	6240	2000	1425	140	125	120	120	3120
	AQ-101415		1240	1550	1815	1200									
1200	AQ-121412	1200	1440	1250	1525	900	6000	6240	2000	1425	150	125	120	120	3120
	AQ-121415		1440	1550	1825	1200									
1500	AQ-151412	1500	1760	1250	1570	900	6000	6260	2000	1425	170	150	130	130	3130
	AQ-151415		1760	1550	1870	1200									
	AQ-151418		1800	1850	2170	1500		6300					150	150	3150
	AQ-151420		1800	2050	2370	1700									
1800	AQ-181412	1800	2060	1250	1600	900	6000	6260	2000	1425	190	160	130	130	3130
	AQ-181415		2060	1550	1900	1200									
	AQ-181418		2100	1850	2200	1500		6300					150	150	3150
	AQ-181420		2100	2050	2400	1700									
2000	AQ-201412	2000	2260	1250	1640	900	6000	6260	2000	1425	210	180	130	130	3130
	AQ-201415		2260	1550	1940	1200									
	AQ-201418		2300	1850	2240	1500		6300					150	150	3150
	AQ-201420		2300	2050	2440	1700									

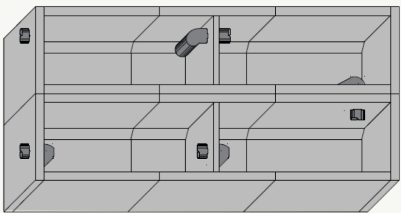
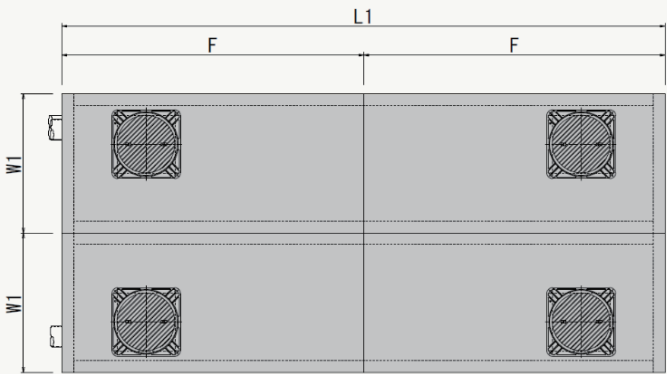


田式4槽

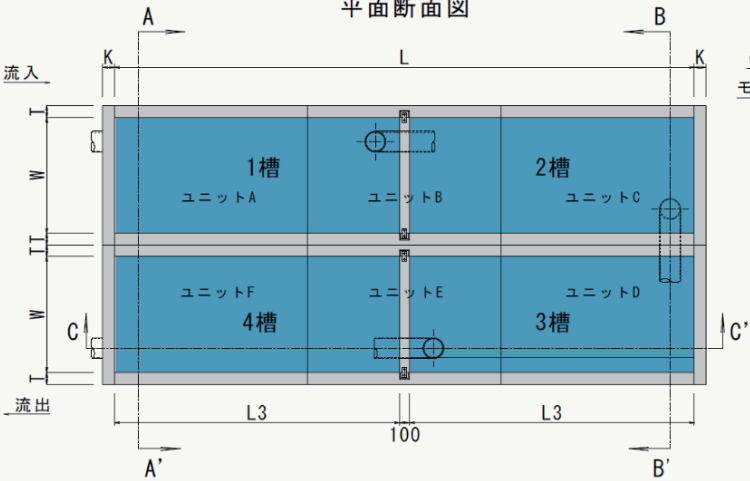
AQシリーズを並列に接続したタイプで、より大容量に対応しています。

管径Φ200

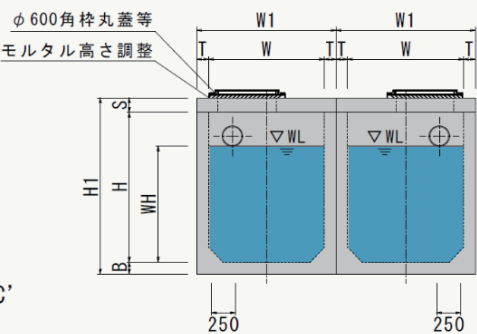
平面図



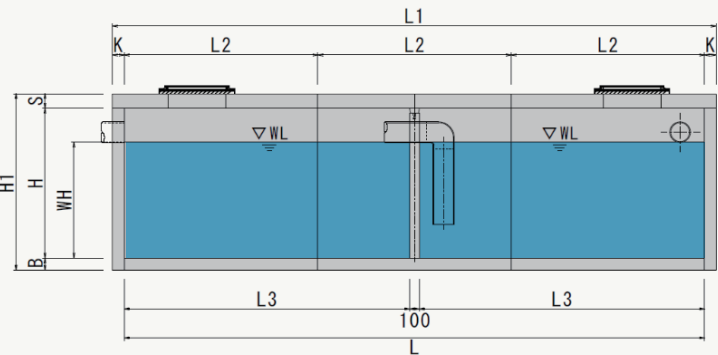
平面断面図



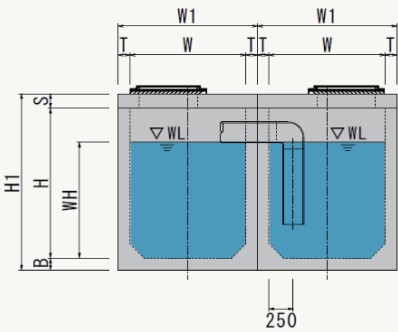
AA' 断面図



CC' 断面図



BB' 断面図



規格寸法表 (田式)

Type	品番	槽数	参考容量 (m3)	参考重量 (kg)			合計重量 (kg)
				ユニット(ACDF)	ユニット(BE)	スラブ版	
1000	AQ-105912	4槽式	10.35	2783 × 4	2575 × 2	1058 × 4	20514
	AQ-105915		13.89	3236 × 4	2993 × 2		23162
1200	AQ-125912	4槽式	12.48	2982 × 4	2752 × 2	1358 × 4	22864
	AQ-125915		16.73	3453 × 4	3185 × 2		25614
1500	AQ-155912	4槽式	15.66	3704 × 4	3362 × 2	1954 × 4	29356
	AQ-155915		20.97	4244 × 4	3845 × 2		32482
	AQ-155918		26.28	5364 × 4	4711 × 2	2020 × 4	38958
	AQ-155920		29.82	5782 × 4	5071 × 2		41350
1800	AQ-185912	4槽式	18.85	4448 × 4	4037 × 2	2669 × 4	36542
	AQ-185915		25.22	5075 × 4	4598 × 2		40172
	AQ-185918		31.59	5905 × 4	5157 × 2	2688 × 4	44686
	AQ-185920		35.84	6344 × 4	5532 × 2		47192
2000	AQ-155912	4槽式	20.97	4923 × 4	4468 × 2	3265 × 4	41688
	AQ-205915		28.05	5570 × 4	5044 × 2		45428
	AQ-205918		35.13	6440 × 4	5618 × 2	3288 × 4	50148
	AQ-205920		39.85	6893 × 4	6002 × 2		52728

Type	品番	寸法 (mm)													
		W	W1	H	H1	WH	L	L1	L2	L3	S	B	T	K	F
1000	AQ-105912	1000	1240	1250	1515	900	6000	6240	2000	2950	140	125	120	120	3120
	AQ-105915			1550	1815	1200									
1200	AQ-125912	1200	1440	1250	1525	900	6000	6240	2000	2950	150	125	120	120	3120
	AQ-125915			1550	1825	1200									
1500	AQ-155912	1500	1760	1250	1570	900	6000	6260	2000	2950	170	150	130	130	3130
	AQ-155915			1550	1870	1200									
	AQ-155918		1800	1850	2170	1500		6300					150	150	3150
	AQ-155920			2050	2370	1700									
1800	AQ-185912	1800	2100	1250	1600	900	6000	6260	2000	2950	190	160	150	130	3130
	AQ-185915			1550	1900	1200									
	AQ-185918			1850	2200	1500		6300					150	3150	
	AQ-185920			2050	2400	1700									
2000	AQ-155912	2000	2300	1250	1640	900	6000	6260	2000	2950	210	180	150	130	3130
	AQ-205915			1550	1940	1200									
	AQ-205918			1850	2240	1500		6300					150	3150	
	AQ-205920			2050	2440	1700									

油水分離槽アクシス据付け歩掛表

2024年度資料
(1基当り)

種類	容量	～1.2㎡	3～14㎡	8～19㎡
	製品	ACH	AQS,AQ1000～1500	AQ1800～2000
本体据付工 部品取付工	世話役(人)	0.5	0.5	0.8
	特殊作業員(人)	0.5	0.5	0.75
	普通作業員(人)	1.2	1.5	2.25
	クレーン賃料(日)	0.5	0.8	1
	諸雑費率(%)	3	3	3
防水工 (コーキング)	防水材料		エポキシ系	
	特殊作業員(人)		1	1.5
	諸雑費		一式	

1. 歩掛は、床堀・基礎(敷コンクリート、基礎碎石)・埋め戻しは含みません。
2. クレーンは賃料とします。
3. 敷モルタル・基礎コンクリート・敷砂は、別途必要量を計上願います。
4. クレーンの規格は、現場条件により最適な規格を選定願います。

施工時間目安(納入時に実測)

ACH	～3時間
AQS	3～5時間
AQ	3～8時間

※あくまでこれまで納入した際の実績であり、施工時のトラブルや個別な特殊条件がある際は別途考慮願います。

納入実績場所

北海道、宮城、秋田、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、富山、
岐阜、静岡、愛知、滋賀、大阪、鳥取、島根、岡山、広島、香川、佐賀、沖縄



2022年の販売開始以来、関東地方を中心に全国各地への納入実績が積みあがってきています。油水分離槽の導入についてのご相談・容量検討・施工方法など、随時お問い合わせください。



施工事例



設置場所:樹脂材料製造工場
現場:千葉県
製品:AQ201420(セパレート式)特注

広大な事業場排水の流末排水となると油水分離槽に接続する管径が大きくなることがあります。こちらの現場では、仕切版底部にセパレート開孔400 x 500を設け通水する方法をとりました。これにより、通常のトラップ管方式よりもスムーズに雨水を排水することができ、オーバーフロー対策になります。



設置場所:浄水場の非常用発電施設内
現場:千葉県千葉市
製品:AQ121415(トラップ管式)

浄水場の非常用発電機のための燃料タンクの脇に据え付けられる油水分離槽の施工となります。現在全国複数個所の浄水場ではこちらの現場と同じように、非常用発電機を新規または増設する現場があり、容量検討・施工検討を含め当社の油水分離槽をご提案しております。



設置場所:木材チップリサイクル加工工場
現場:愛知県知多郡
製品:AQ201420(管調整ピット式)

敷地面積が広く、想定される流入量を考慮すると通常サイズの分離槽では分離しきれないケースもありますが、当社は規格バリエーションを36種類そろえており、大容量をご用意することが可能です。本工事では、既設管に合わせた土被りを確保するために高さ調整の柵を設置することで排水計画との調整を行いました。



設置場所:金属スクラップヤード
現場:千葉県
製品:AQ151418(トラップ管式)

千葉県では2024年4月より、特定再生資源屋外保管業について、通称:金属スクラップヤード等規制条例を施行しました。それにより金属スクラップヤード等に該当する事業者様より、容量検討や設置方法について多数のお問合せを頂戴しています。当社ではその規制内容に対応すべく対応させていただいております。



設置場所:警察署内給油施設
現場:東京都新宿区
製品:ACH600角直列4槽

現場は新築建屋とかなり近接していたため現場打ちにて施工するのが困難な状況でした。そこで、プレキャスト製品による施工検討のご相談を頂きました。設置箇所は消防法上の給油所扱いであったため、消防と協議のうえ必要容量を満たした製品を選定し連通管加工や、土被り確保のための高さかさ上げ加工を工場にて対応しました。



設置場所:LNG関連特高変電所
現場:千葉県袖ヶ浦市
製品:AQ121415(トラップ管式)

特高変電所では燃料用のオイルタンクが埋設されることが多く、その付近に油流出対策として油水分離槽が設置されます。AQシリーズでは排水計画にあった管径への変更、流入出の向きに対応しておりこちらの現場でも特注対応にて納入させていただきました。